

大谷学会 春季公開講演会

「文学の契機として現れる『苦楽』に関する考察」ロバート キャンベル氏
「往生要集の救い—地獄・極楽・念仏—」本学文学部仏教学科 ロバート ローズ教授
5月23日（水）13:00～16:10/大谷大学講堂/入場無料（事前申込不要）

大谷大学(所在:京都市北区小山上総町/学長:木越 康)は、日本文学研究者のロバートキャンベル氏、本学文学部仏教学科ロバート・ローズ教授による「大谷学会春季公開講演会」を、5月23日(水)13:00～、本学講堂にて開催します。キャンベル氏には、ご専門の近世の文学を手がかりにして、近世における人びとにとっての生と死、そして救いについて講演をいただきます。事前申し込み不要、無料でどなたでも聴講いただけます。

【開催概要】

- 日程 : 2018年5月23日（水）13:00～16:10（開場12:30～）
- 場所 : 大谷大学講堂（〒603-8143 京都市北区小山上総町）
※京都市営地下鉄烏丸線国際会館行「北大路」駅下車徒歩2分
- 料金 : 無料、事前申込不要（※参加者多数の場合は立ち見になる可能性があります。）
- 内容 : 13:00 開会の辞
13:10 講演「往生要集の救い—地獄・極楽・念仏—」講師:ロバート ローズ（大谷大学教授）
14:30 休憩
14:40 講演「文学の契機として現れる『苦楽』に関する考察」
講師:ロバート キャンベル氏（日本文学研究者、国文学研究資料館長）
16:00 閉会の辞
16:10 終了予定

【ロバート キャンベル氏（日本文学研究者、国文学研究資料館長）】

ニューヨーク市出身。専門は江戸・明治時代の文学、特に江戸中期から明治の漢文学、芸術、思想などに関する研究を行う。テレビでMCやニュース・コメンテーター等をつとめる一方、新聞雑誌連載、書評、ラジオ番組出演など、さまざまなメディアで活躍中。主な編著書に『ロバート キャンベルの小説家神髄 現代作家6人との対話』（NHK出版）、『Jブングク 英語で出会い、日本語を味わう名作50』（東京大学出版会）などがある。

【ロバート ローズ教授（大谷大学 文学部仏教学科）】

専門は仏教学。源信(942～1017)の天台教学と浄土思想を研究テーマとしている。とりわけ、すべての衆生が必ず仏になると論じた源信の後期の著作である『一乗要決』や、代表作である『往生要集』を中心に研究している。また、ハンガリーのエトヴェシ・ロラーンド大学や台湾の佛光大学など、海外の大学での講義も行なっている。主な編著書に *Cultivating Spirituality: A Modern Shin Buddhist Anthology*, SUNY、『七高僧ものがたり—仏陀から親鸞へ』（東本願寺出版部）などがある。

＜本件に関する報道関係者の皆様からのお問合せ先＞

大谷大学 企画課 安井・平岡 TEL:075-411-8115 FAX:075-411-8149

大谷大学広報デスク（プランニング・ホート内）福嶋・橋本・古瀬 TEL:06-4391-7156 FAX:06-4393-8216

＜一般の皆様からのお問合せ先＞大谷大学 教育研究支援課 TEL:075-411-8161

※恐れ入りますが、ご取材いただける方は、5月21日（月）までにFAX返信用紙にてご連絡をお願いします。

FAX返信先：06-4393-8216

大谷大学広報デスク（プランニング・ポート内）
福島・橋本・古瀬 宛

大谷学会 春季公開講演会

「文学の契機として現れる『苦楽』に関する考察」ロバート キャンベル氏
「往生要集の救い—地獄・極楽・念仏—」本学文学部仏教学科 ロバート ローズ教授

5月23日（水）13:00～16:10 事前申込不要・入場無料
大谷大学講堂（京都市北区小山上総町）

ご参加 不参加

媒体名		
貴社名		
部署名		
ご芳名		
連絡先	TEL	FAX
当日のご連絡先	TEL	
ご出席人数	計 _____ 名様	
	(ムビー)	台 / (スチール) _____ 台

《備考欄》 ご要望・ご質問等ございましたら、ご記入をお願いします。

＜本件に関する報道関係者の皆様からのお問合せ先＞

大谷大学 企画課 安井・平岡 TEL：075-411-8115 FAX：075-411-8149
大谷大学広報デスク（プランニング・ポート内）福島・橋本・古瀬 TEL：06-4391-7156 FAX：06-4393-8216

※恐れ入りますが、ご取材いただける方は、5月21日（月）までにFAX返信用紙にてご連絡をお願いします。